



# 令和8年度の 集落支援員を紹介します



地域の身近な相談役として、集落の課題解決や活動の支援を行う「集落支援員」。今年度は新たに1名が加わり、5名体制で活動します。それぞれの担当地区で、住民の皆さんとともに地域づくりを進めていきます。

集落支援員は、地域と行政の橋渡し役として、集落の維持や活性化に向けた取り組みを支援する役割を担っています。サロン活動や地域行事への参加、課題の把握や解決に向けた話し合いの場づくりなどを通じて、住民主体の地域づくりをサポートしています。

担当2年目となりました。地域活動に参加しながら、縁の下の力持ちとして支えていきたいと考えています。行政や関係機関との橋渡し役として取り組んでいきますので、お気軽にお声がけください。



遊佐 忠孝 支援員  
(向町地区担当)

NPO 法人アルカディアもがみ内配置

社会福祉協議会との兼務として活動しています。関係機関で得た情報を地域に還元しながら、住民主体の地域づくりを支援していきます。今年度もよろしくお願いします。



今井 正明 支援員  
(統括・向町地区担当)

NPO 法人アルカディアもがみ内配置



石山 薫 支援員  
(大堀地区担当)

大堀地区公民館配置

昨年度は多くの行事に参加し、地域の歴史や知恵に触れる機会をいただきました。今年度は集落の魅力や次世代へつなぐ“種まき”の年にしたいと考えています。引き続きサロンや行事へのお声がけをお願いします。



井上 あゆみ 支援員  
(富沢地区担当)

・総務企画課まちづくり推進室 ・富沢地区公民館（2か所に配置）

2年目を迎えました。昨年度は地域の皆さんに支えていただいた1年でした。今年度は皆さんのために汗を流し日々の生活や活動に直結するような実践的な支援活動に取り組んでいきます。

今年度は新たに大場喜一さんが加わり、体制を強化しました。担当集落でお世話になります！



大場 喜一 支援員  
(富沢・赤倉地区担当)

・総務企画課まちづくり推進室  
・富沢地区公民館（2か所に配置）

今年度より集落支援員として着任しました。地域の皆さんの声に耳を傾けながら、課題の改善・解決に向けて一緒に考え、行動する環境づくりを支援していきたいと考えています。よろしくお願いします。

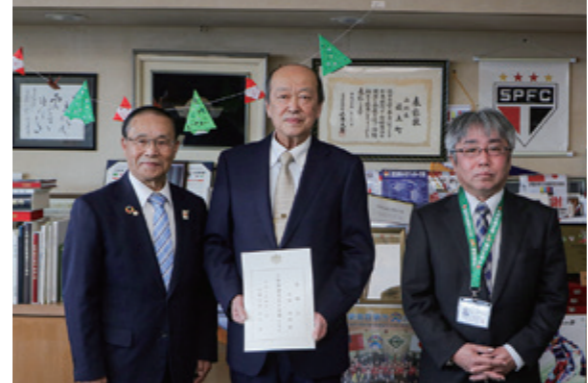


### 日 頃の感謝を込めて 体育館をきれいに

最上中学校のスキー部とテニス部の生徒・保護者の皆さんが、3月19日、旧月楯小学校体育館で床のワックス掛けを行いました。同体育館は、クロスカントリースキーの体力づくりの場として日頃から利用されており、今回は感謝の気持ちを込めて実施されたものです。参加した皆さんは丁寧に作業に取り組み、体育館は見違えるようにきれいになりました。今後の大会でのさらなる活躍が期待されます。

### 固 定資産評価審査委員会委員に 細矢昌美氏を再任

3月の町議会定例会において、町固定資産評価審査委員会委員に細矢昌美氏（本城）が再任されました。同氏は県や町の役職を歴任し、豊富な経験と高い識見をお持ちであり、引き続き委員を務めていただくことになります。固定資産評価審査委員会は、土地や建物の評価額に関する不服を審査・決定する中立的な第三者機関です。再任後の任期は令和8年4月1日から令和11年3月31日までの3年間で。



### 人 権擁護委員に 北條清悦さんが任命されました

4月1日より新しく北條清悦氏（向町）が人権擁護委員に委嘱されました。人権擁護委員は、地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いや、法務局の職員と協力して人権侵害から被害者を救済しています。町内では、人権擁護委員の皆さんが、『人権の花』や『人権教室』などを通じた啓発活動を行なっています。

## 新たに地域おこし協力隊として印芋橙さんが就任しました

はじめまして、新たに最上町地域おこし協力隊になりました印芋橙です。はじめて最上町に訪れた時は、最上町の四季の変化が雪が降らない台湾とは全く異なり、とても新鮮に感じ、自然の豊かさがとても素敵だと驚いた記憶があります。温泉と町の人たちの優しさ・温かさに触れ、最上町がすぐに大好きになりました。とても優しく・温かく接してくれた最上町の人たちのために地域おこし協力隊として何か力になればと考えています。一生懸命頑張りますので皆さんよろしくお願いします。

